

見学調査報告書

テーマ : 中小製造小売業における製品開発と国際化
ゼミ名 : 井上 真里 ゼミ
調査日 : 2024年6月25日(火)
調査先 : アーツアンドクラフツ株式会社本社および同新宿アトリエ
授業科目名 : 演習 I
参加学生数 : 13名(3年)

調査の趣旨(目的)

グローバル・マーケティング(とくに国外市場向け製品開発)の実際をゼミ生に理解してもらうため、アーツアンドクラフツ株式会社本社において取締役の吉田貞信氏と同社執行役員の鈴木裕哉氏にシンガポールと台湾での展開についてレクチャーしていただく。また、旗艦店舗がある新宿アトリエに移動して販売現場を視察することにより、ゼミ生が製造小売業の現実を知る機会を提供する。

調査結果

シンガポールでの事業展開については、本社からシンガポールの店舗にエキスパトリエイト(マネジャーと職人)を派遣し、管理面と営業面の双方で良好な体制を築いている。また、生産を担う吉祥寺アトリエと山梨県の委託業者とシンガポールおよび台湾で情報共有するための独自システムがあり、シンガポールに関しては両国間での意思疎通に支障はないということである。

ただし、台湾の2店舗については管理面での課題(おもにエキスパトリエイトの人数と能力)があり、それが営業面や情報共有面でも負の影響を与えているため、その改善に取り組んでいるということである。

また、新宿アトリエではアーツアンドクラフツ社の接客姿勢や店舗内装・外装を実際に視察し、シンガポールと台湾でも基本的に同じ雰囲気で開催されていることが説明された。

